

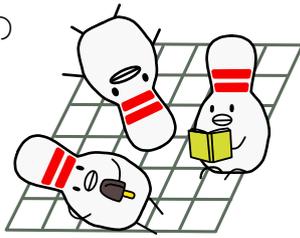


月 日



1 おおっと、ピンたちの
ダラダラが
と、とまらないぞ。

まずいぞ、ぜんいん
ふとってしまった!



2 そこで ナマジは
ピンたちを
うごかす
かんすうを
プログラミングしたよ。



3 ナマジが つくった かんすうは この2つ。

ひだり (マスの数)

(マスの数) マスすすむ

ひだりをむく

みぎ (マスの数)

(マスの数) マスすすむ

みぎをむく



ピンがすすむマスの数は、一定ではない。
だから「かんすう(関数)」を使うたびに、すすむ
マスの数を()の中に入れて、毎回引きわた
すように作ったよ。
この引きわたす値のことを
「ヒキスウ(引数)」というよ。

4 たとえば
ヒキスウに 5がはいた 「みぎ」のかんすうと
ヒキスウに 3がはいた 「ひだり」のかんすうを
つなげて、さいごに 1マスすすむ メイレイブンを
じっこう すると...

みぎ(5)

ひだり(3)

1マスすすむ



5 なかみの
メイレイブンも
つながって...

5マスすすむ

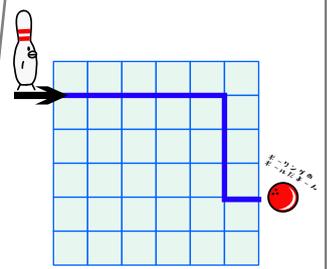
みぎを、むく

3マスすすむ

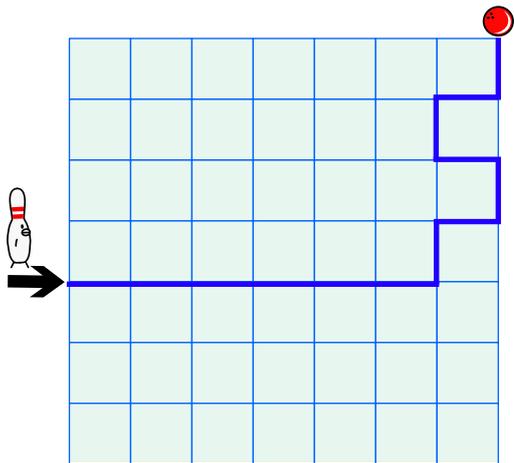
ひだりを、むく

1マスすすむ

6 ピンは こんなふ
うにうごくよ。



7 ピンが とおった みちは これだ!
じっこうされた メイレイブンを
かんがえてみよう。 そのとき ナマジは
どんな かんすうを つくったのかな?



↓

マスすすむ

を、むく

1マスすすむ

()

()

()

()

()

()

()

()

1マスすすむ